

Q：寒冷地仕様の装備を教えてください。

センチュリー

寒冷地仕様をメーカーオプションにて、ご用意しています。

選択いただくと、以下の表のとおり、装備されます。

なお、北海道地区の場合は寒冷地仕様が全車標準装備となります。

< ○：設定あり >

装 備	説 明	寒冷地仕様	標準仕様	全車
ウインドシールド デアイサー	雪だまりや凍結によりワイパーが動かなくなることの防止を目的にフロントガラスに熱線を 配したものです。(下図1参照)	あり	なし	○
リヤフォグランプ (左右)	霧・雪・雨などにより視界が悪い時にクルマの存在を後続車に知らせるための赤色灯です。 3つのテール&ストップランプのうち、最も内側がテール&リヤフォグランプに変わります。 (下図2参照)	あり	なし	○

■ バッテリーは寒冷地仕様を手配しても変わりません。(LN3 (欧州規格))

通常、寒冷地ではエンジン始動時の負荷が大きいため、バッテリーを大きくしますが、ハイブリッド車は、より大きな駆動用バッテリーでエンジンを始動するため、
補機バッテリー変更の必要がありません。

<上記寒冷地仕様以外でおすすめの装備>

装 備	説 明
ウィンターブレード *	降雪時、通常のワイパーブレードではフレームに雪が付着し、凍りついてワイパーとしての機能が低下します。 そこで、ブレード本体を特殊合成ゴムラバーで覆い、寒さによる固着を防ぎ、雪や雨を拭き取り、視界を保つようにします。

* ウィンターブレードは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。



図1



図2